



当法人は、建築や住宅、ライフスタイル等において、地域の自然環境が持つポテンシャルを積極的に活用する「パッシブデザイン」の思想を持ち、パッシブデザインに取り組む様々な企業・団体・研究者・個人がネットワークを構築し、情報やノウハウを共有し、さらにアクティブとの融合も図りながら、効果的なパッシブデザインの普及に寄与することを目的としています。

- ◎パッシブデザインの啓蒙、普及活動
- ◎住宅、施設建築、街づくりの実践におけるパッシブデザインの導入提案
- ◎パッシブデザインの技術取得のためのセミナー、研究会の企画、主催
- ◎パッシブデザイン技術の研究、情報提供

会員を募集します。

パッシブデザイン協議会の会員は[会員A]、[会員B]、[特別会員]に区分されています。

入会および年会費をお支払いいただくと[会員A]となり、パッシブデザイン協議会が設置する委員会への参加や、セミナー・研修費用の割引等のメリットがあります。

	入会金	年会費 ※2	セミナー・ 研修への 参加	セミナー・ 研修費用の 割引	委員会への 参加
会員A ※1	50,000円	50,000円	○	○	○
会員B	無料	無料	○	×	×
特別会員	無料	無料	メディア関係、学識経験者等で、パッシブデザイン協議会の要望により入会頂いた団体・法人及び個人		

※1 30社以上の法人が所属する団体の場合、企業団体割引を受けることができます。この場合、団体として入会金300,000円、年会費300,000円をお支払い頂くと、所属するすべての法人が[会員A]となります。

※2 初年度の年会費は、入会金を充当させていただきます。

お申し込みは

〒105-0003 東京都港区西新橋3-7-1 ランディック第2新橋ビル

一般社団法人 パッシブデザイン協議会事務局

<http://www.passive-design.jp> の入会案内、お申込みまで

TEL.03-5408-6033 FAX.03-5408-6034



〒105-0003

東京都港区西新橋3-7-1 ランディック第2新橋ビル

一般社団法人 パッシブデザイン協議会事務局

<http://www.passive-design.jp>

Eメール info@passive-design.jp

TEL.03-5408-6033 FAX.03-5408-6034

PASSIVE DESIGN CONFERENCE



一般社団法人

パッシブデザイン協議会

いま、“パッシブデザイン”に集まろう。

パッシブデザインにはたくさんの魅力と深い社会的意義があります。地球温暖化問題、そして3.11を大きな契機にして、パッシブデザインを見直そうという力強い動きが始まっています。このタイミングをうまくつかみ、我が国の建築に関わるすべての人がパッシブデザインに向かっていけば、我が国の未来は明るいものになることは間違いありません。

しかし、パッシブデザインは単純ではなく、ひとつのキャッチフレーズでは語れない側面があるため、その普及には知恵が必要です。たくさんの建築関係者がメッセージ、イメージ、そして確かな技術を社会に向かって表現することが求められています。

いま様々な立場にある人や企業が、パッシブデザインに軸足を置いた活動を始めています。そのこだわりや特色は様々ですが、向かっていくベクトルの先は同じであるはずですが、地域に根ざしたパッシブデザインを普及させたい、そして建築の質を向上させ、省エネルギーに貢献したい。そう考えているはずですが。

このパッシブデザイン協議会は、そう考えているすべての建築関係者のサポートをしたいと考え設立しました。派閥をつくらうとは一切考えていません。一部の利益を求める組織でもありません。パッシブデザインを科学的にとらえ、マーケティングも重視しながら、純粋にパッシブデザインを普及することだけを目標に活動をしてゆきます。

ここに集まってください。自由に発言してください。未来の夢を共有して一緒に進んでいきましょう。

一般社団法人 パッシブデザイン協議会

代表理事 野池 政宏

Masahiro Noike

パッシブ デザインを 知る・学ぶ

パッシブデザイン・ ワークショップ

パッシブデザインの基礎から学び、実際のプランニングの順序や方法、それらを一般の消費者にプレゼンするまでの具体的な手法を、ワークショップ形式で学べる内容となっています。

パッシブデザイン建築視察

パッシブデザインを学ぶには、やはり実際のもに触れることが一番です。各地域のパッシブデザイン建築を直に感じ、その意図や具体的な手法を学んで頂き、それぞれのスキルアップに繋がっていきます。



育成・検定制度

パッシブデザイン・ アドバイザー育成制度

パッシブデザイン・アドバイザーは、営業担当者等、建築士以外の方も対象とした専用のアプリケーションを活用し、パッシブデザインの有効性をお客様等へ提案、アドバイスできる人材を育成するために設けられた制度です。

暮らし省エネマイスター検定

家庭での省エネルギーを推進するため、生活者に向けた適切なアドバイスを行う人材育成のための検定です。それぞれの家庭において、省エネに向かうための情報を全体的に網羅しつつも、とくに暮らしに関連がある内容について充実したテキストを作成しています。



多様な セミナーの 開催

建築実務者だけでなく、一般生活者も対象として、幅広い視点で、多様なセミナーの開催をしていきます。

パッシブ デザインの 事業化を 支援する

パッシブデザインに取り組む会員の方々へ、既存住宅に対する改修技術の研究・提案や、実務の効率アップをはかる様々なツールやソフト、また、消費エネルギーの「見える化」を実現するHEMSの開発など、各委員会の活動を通じて、事業化するための支援を行っていきます。

パッシブ デザインの 未来を見つめる

未来会議・総会

年1回開催される会員のための総会。その総会時に、多彩なゲストを招いて、今後のパッシブデザインの在り方などを見つめ、その未来像を討議し、共有する場としています。

パッシブデザイン・コンペ

全国から幅広くパッシブデザイン建築及び技術を公募するコンペティションです。その第1回目のコンペが2011年に開催されました。非常にたくさんの方から応募頂き、多様で個性豊かな審査員のもと、好評を博しました。当協議会では、継続的にコンペを開催していき、それぞれの地域の優秀なパッシブデザイン建築及び技術を発掘し、共有していきたいと考えています。

パッシブデザインコンペ
PASSIVE DESIGN COMPETITION
開く・繋がる・応答するかたち